

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 2 区分

【発行日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【公開番号】特開2002-254160(P2002-254160A)

【公開日】平成14年9月10日(2002.9.10)

【出願番号】特願2001-843(P2001-843)

【国際特許分類】

B 2 2 D 41/05 (2006.01)

B 2 2 D 17/30 (2006.01)

B 2 2 D 35/00 (2006.01)

B 2 2 D 39/04 (2006.01)

B 2 2 D 39/06 (2006.01)

B 2 2 D 41/02 (2006.01)

F 2 7 D 1/00 (2006.01)

F 2 7 D 3/14 (2006.01)

【F I】

B 2 2 D 41/05

B 2 2 D 17/30 C

B 2 2 D 35/00 D

B 2 2 D 39/04

B 2 2 D 39/06

B 2 2 D 41/02 Z

F 2 7 D 1/00 N

F 2 7 D 3/14 A

F 2 7 D 3/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月7日(2008.1.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

内部を加圧することによって内部に貯留された溶融金属を外部に供給することができる容器であって、

前記溶融金属を貯留する容器本体と、

前記容器本体の底部付近に接続され、前記底部付近から上方に向けて傾斜を有する、前記溶融金属を外部に供給するための流路と、

前記流路に接続された、前記溶融金属を外部に供給するための配管と、

前記容器本体の上部の第 1 の開口を塞ぐように装着された蓋と、

前記蓋に設けられた第 2 の開口を気密になるように塞ぐことが可能で、前記蓋に枢着された子蓋と、

前記子蓋を前記第 2 の開口に固定するための固定具と、

前記蓋と前記子蓋との間に挟持される耐熱性を有するパッキンと

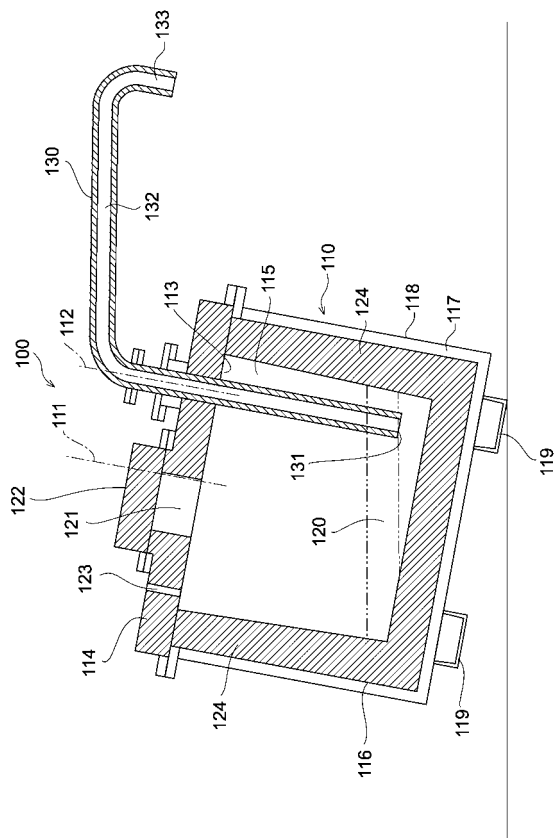
を具備する容器。

【手続補正 2】

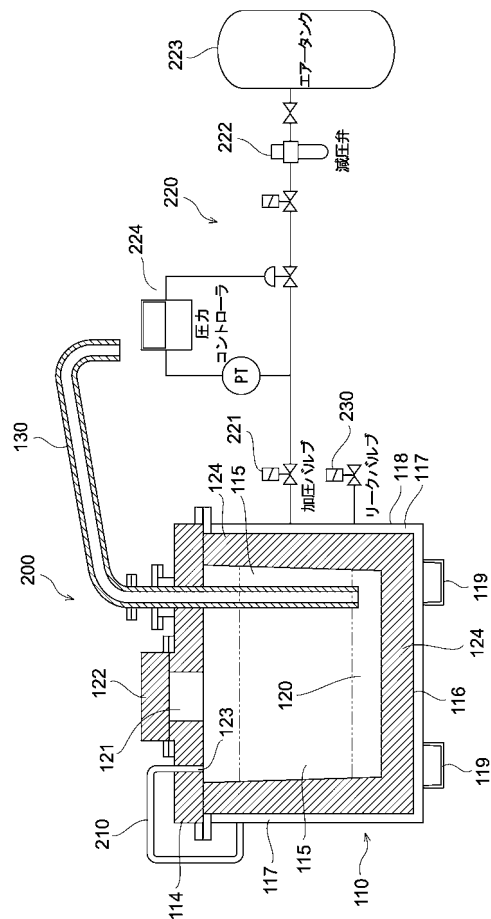
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】全図
【補正方法】変更
【補正の内容】

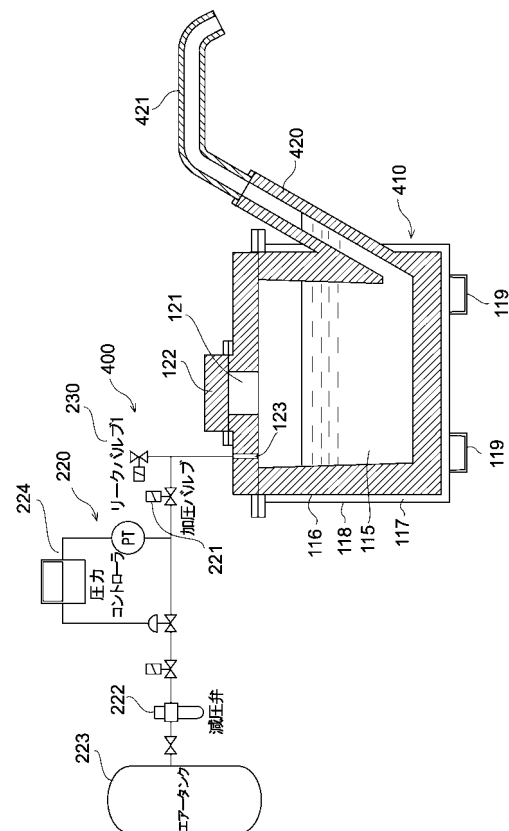
【図 1】



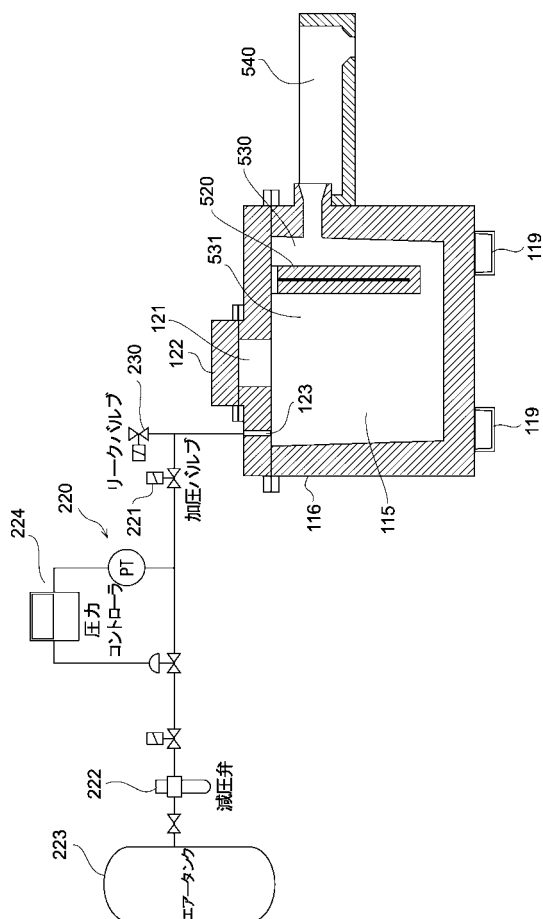
【図 2】



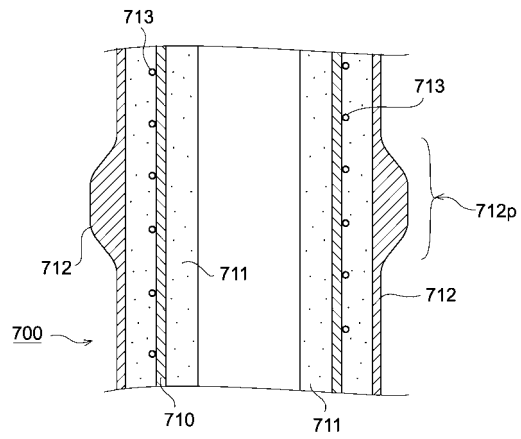
【図 4】



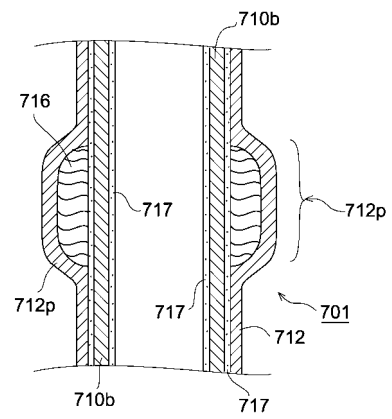
【图 6】



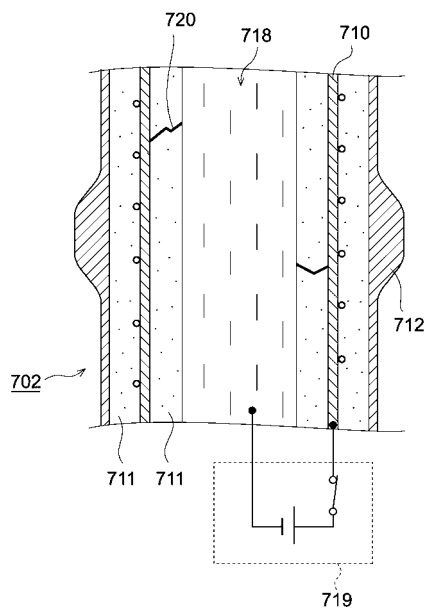
【図 7】



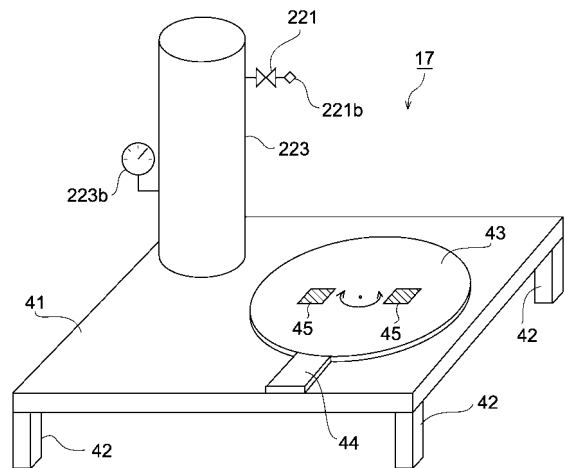
【図 8】



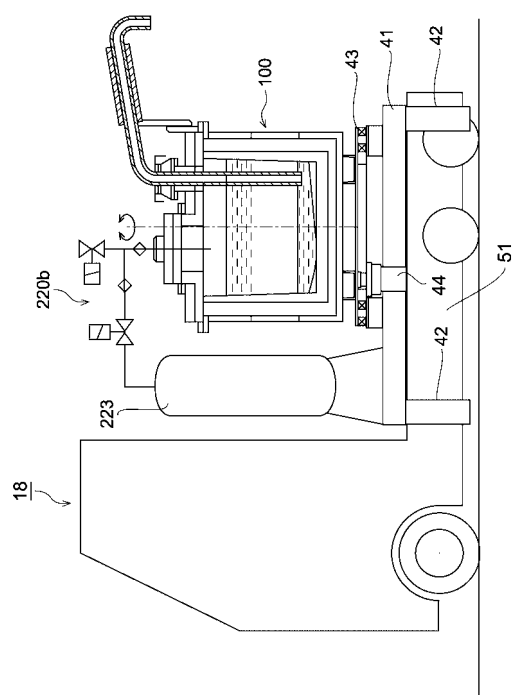
【図 9】



【図 10】



【図 1 2】



【图 1 3】

